## 図2 新たな事業展開へのロードマップ(策定中)

## 1	
おります	
おっぱ	
気候変動の顕在化         大規模自然災害の頻発、エネルギー需要の拡大、人口爆発と食糧不足         新興国 (BRICs、Next-11) の経済発展 日本の経済的地位の低下         世界同時不況       経済世界勢力図の変化         わが国の現状       わが国の社会・経済情勢の変化         人口増加       人口減少、少子・高齢化の進展、国際競争力の低下         財政の逼迫       財政健全化、小さな政府への移行、民間力の活用         格差の拡大       地方の活性化、地方分権の進展         国民意識・価値観の多様化       生活の質の向上への要請、社会サービス・システムの高度化への要請	
<ul> <li>新興国 (BRICs, Next-11) の経済発展 日本の経済的地位の低下         <ul> <li>わが国の現状 人口増加 人口減少、少子・高齢化の進展、国際競争力の低下</li> </ul> </li> <li>財政の逼迫</li></ul>	
お 日本の経済的地位の低下	
大口増加	
大口増加	<u> </u>
格差の拡大 地方の活性化、地方分権の進展 国民意識・価値観の多様化 生活の質の向上への要請、社会サービス・システムの高度化への要請	
格差の拡大 地方の活性化、地方分権の進展 国民意識・価値観の多様化 生活の質の向上への要請、社会サービス・システムの高度化への要請	
	道州制の導入
社会タステムの透明性・公正性の同工への委請	
国内公共事業 海外市場・民間市場の進展	
非建設市場・民間市場の進展	
公共事業の縮小海外市場の進展	
人類の生存に関わる課題の顕在化(地球環境やエネルギーなど)	
成長分野の変化 安全・安心に関わる課題の拡大(大規模自然災害やテロ、社会的弱者の増加など	ど)
社会情勢の変化  国民生活に関わる課題の拡大(社会保障や福祉、文化など)	
国づくり	
社会資本の整備水準の向上  ・ 対会サービスに対する国民のニーズの恋化・肝設計会資本の真度	化への要請
一方で、基盤整備は質・量ともに不十分	
1	が進展
現在の事業領域	
新市場・新分野への展開・地球環境・エネルギー関連市場	
建設市場、土木分野 ・安全と安心(防災・リスク管理・社会的弱者サポート関連)市場 ・社会サービス(社会保障・福祉・文化関連)市場	
国内公共事業 海外事業・民間事業の拡大	<b>3</b>
	<b>多</b> 機
明在のコンサルティングサービス 次世代インフラの整備 次世代社会インフラの高機能化 次世代社会インフラの高機能化	能
計画・調査・設計・施工管理・安全・安心で快適な未来の生活基盤・真原化したままの産業基盤	型コ
生活基盤・産業基盤の質・量充足のためのコンサルティング 社会サービスの高度化	<u> </u>
・高齢化社会を支える使い手に優しいサービス	サ
・ニースの多体にに応える複合の機能を行うたりことと、	+_ Ľ 7 / <b>/ //</b>
現在の役割 コンサルティングサービスの拡大	S   S   S   S   S   S   S   S   S   S
事業者の補助・支援事業執行マネージャーへの展開	<b> </b>
計画・調査・設計・施工管理・事業プロデュース、事業執行の	り調停・審査・評価
既存インフラ施設の維持・管理・修繕  社会サービスの提供主体への展開	3./\##_ \vec{v}_7
・既存施設の維持・運営に関する ・行政サービスの補助・支援 ・行政サービスの民間委譲市場に	
個別・単独企業による展開 新たな企業形態の展開	
多機能型コンサルタントへの対応 土木分野の調査・設計技術者の集団 ・事業者、マネージャー、プロデューサー、コーディネ	ネーター、
事業	
企業間連携・業界配置の再編 ・大学・企業とのアライアンス、子会社設立、グループ	プ企業化、M&A
(公常多海の大地江田) (公常多海の大中	
ム 経営資源の有効活用	
大術競争・価格競争の激化 大術競争・価格競争の激化 大術の強化 大統一	> /
技術者の自己研鑽 技術者個人の技術力強化 専門技術力の深化、新分野の技術習得、周辺技術力(マネジメント、ファシリュー・ 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	テーション ファオ